

結核登録者情報調査 患者報告状況

1 新登録患者（令和元(2019)年1月～12月）の状況

令和元(2019)年における栃木県内の結核新登録患者の状況は次のとおりです。

(1) 新登録患者数（表1）

新登録患者の総数は188人で、前年に比べ16人増加しました。188人中、肺結核は149人で前年に比べ9人増加し、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は89人で前年に比べ31人増加しました。

性別では、男性が116人（61.7%）、女性が72人（38.3%）であり、男性の方が多い状況です。

(2) 全結核罹患率*¹（表1）

全結核罹患率は9.7で、前年に比べ0.9増加しました。

地域別にみると、安足健康福祉センター管内で16.1と高い値になっています。

(3) 年齢階級別の状況（図1）

80歳代が最も多く45人（23.9%）、次いで70歳代が41人（21.8%）と高齢者の占める割合が高くなっています。全国的にも、80歳代が最も多く4,061人（28.1%）、70歳代が2,810人（19.4%）と高い状況です。

表1 新登録患者数及び全結核罹患率（令和元(2019)年1月～12月）

	活動性結核(人)								潜在性結核感染症 (人)* ² (別掲) 治療中	全結核罹患率 * ¹
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
		総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他			
			総数	初回治療	再治療					
総数	188	149	89	85	4	39	21	39	66	9.7
男性	116	97	55	54	1	28	14	19	32	12.0
女性	72	52	34	31	3	11	7	20	34	7.4
宇都宮市保健所	48	41	32	30	2	5	4	7	27	9.2
県西健康福祉センター	17	17	4	4	0	10	3	0	4	9.7
県東健康福祉センター	10	9	3	3	0	6	0	1	2	7.2
県南健康福祉センター	49	32	19	19	0	8	5	17	21	10.2
県北健康福祉センター	22	18	10	10	0	3	5	4	4	5.9
安足健康福祉センター	42	32	21	19	2	7	4	10	8	16.1

*¹全結核罹患率：1年間に発病した患者数(年間新登録患者数)を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和元(2019)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

*²潜在性結核感染症：結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。

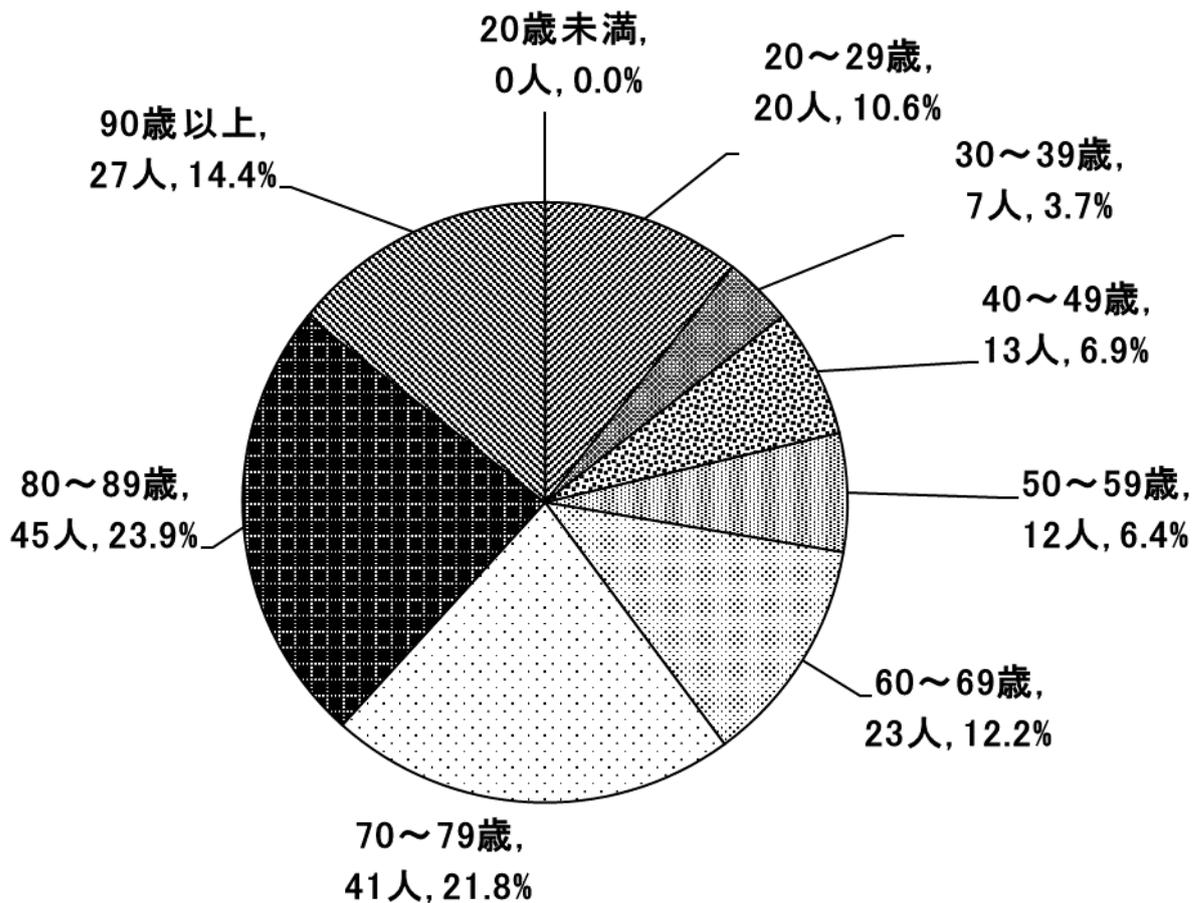


図1 新登録患者の年齢階級別割合(令和元(2019)年1月～12月)

2 年末時登録者(令和元(2019)年末時)の状況

令和元(2019)年末時における栃木県内の登録者の状況は次のとおりです。

(1) 年末時登録者数(表2)

年末時登録者の総数は396人で前年に比べ31人減少しました。396人中、肺結核は106人で前年に比べ22人増加、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は62人で前年に比べ31人増加しました。

性別では、男性が223人(56.3%)、女性が173人(43.7%)でした。

(2) 登録率^{*3}及び有病率^{*4}(表2)

登録率は20.4であり、地域別にみると、安足健康福祉センター管内で25.3、宇都宮市保健所管内で22.7、県南健康福祉センター管内で20.7となっています。

また、有病率は7.0であり、地域別にみると、安足健康福祉センター管内で9.6、宇都宮市保健所管内及び県南健康福祉センター管内で7.7、県西健康福祉センター管内で7.4と高い値になっています。

(3) 年齢階級別の状況(図2)

80歳代が最も多く89人(22.5%)、次いで70歳代が81人(20.5%)、と高齢者の割合が依然として高い傾向にあります。全国的にも80歳代が最も多く8,483人(24.6%)、70歳代が6,869人(19.9%)を占めています。

表2 年末時登録者数及び登録率、有病率(令和元(2019)年末時)

	登録者 総数 (人)	活動性結核(人)										潜在性結核感染症 (人)*2 (別掲)		登録率 *3	有病率 *4	
		総数	肺結核活動性								不活動性 結核 (人)	活動性 不明 (人)	治療中			観察中
			総数	登録時 略染塗抹陽性		登録時 その他の 結核菌 陽性		登録時 菌陰性・ その他		肺外結核 活動性						
				初回 治療	再治療	初回 治療	再治療	初回 治療	再治療							
総数	396	135	106	62	59	3	33	11	29	257	4	39	38	20.4	7.0	
男性	223	81	66	36	35	1	24	6	15	138	4	14	17	23.0	8.4	
女性	173	54	40	26	24	2	9	5	14	119	0	25	21	17.8	5.6	
宇都宮市保健所	118	40	35	27	25	2	5	3	5	77	1	17	2	22.7	7.7	
県西健康福祉 センター	36	13	12	4	4	0	8	0	1	23	0	4	2	20.6	7.4	
県東健康福祉 センター	25	7	6	2	2	0	3	1	1	16	2	1	7	17.9	5.0	
県南健康福祉 センター	99	37	25	15	15	0	8	2	12	61	1	10	15	20.7	7.7	
県北健康福祉 センター	52	13	11	4	4	0	5	2	2	39	0	4	6	14.0	3.5	
安足健康福祉 センター	66	25	17	10	9	1	4	3	8	41	0	3	6	25.3	9.6	

*2潜在性結核感染症:結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。

*3登録率:年末時登録者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和元(2019)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

*4有病率:年末時の活動性結核患者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和元(2019)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

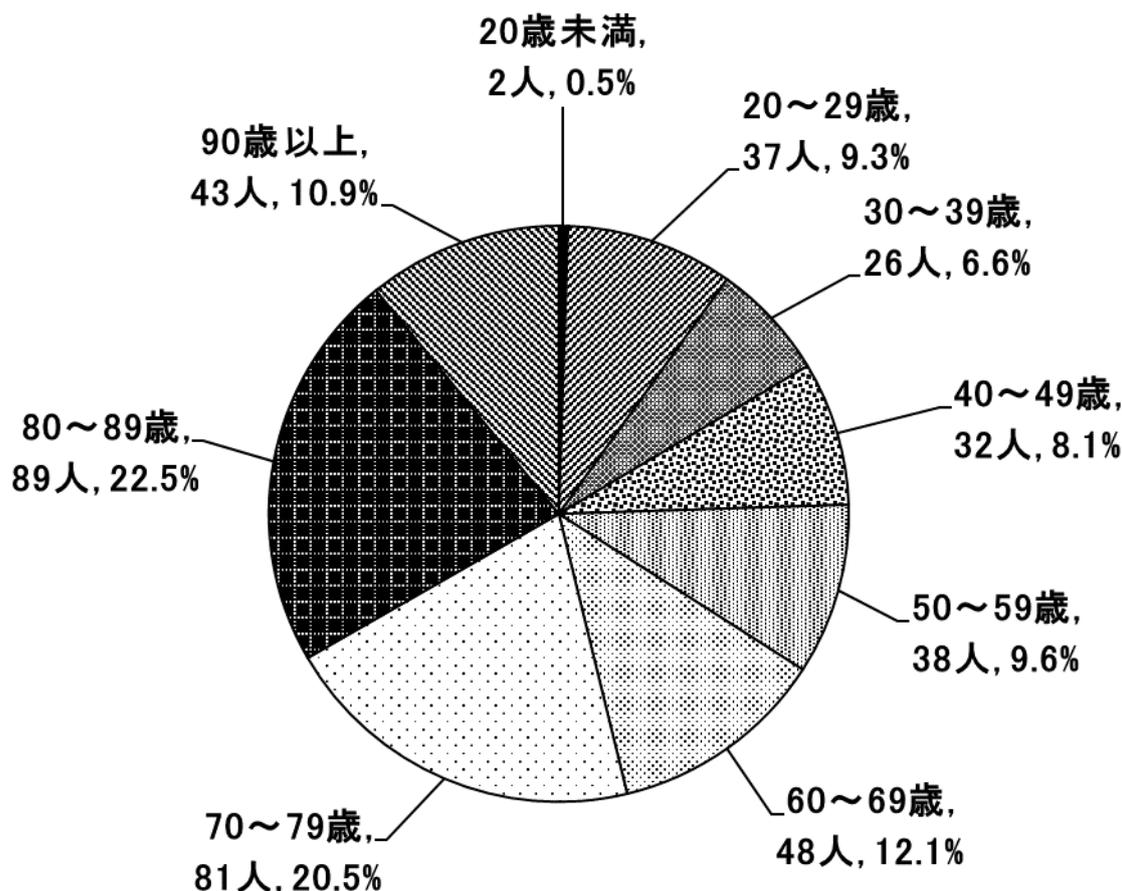


図2 年末時登録者の年齢階級別割合(令和元(2019)年末時)

3 経年変化の状況

栃木県の結核新登録患者数及び年末時登録者数の5年ごとの推移は図3、平成17(2005)年以降の年次推移は図4のとおりです。新登録患者数、年末時登録者数とも長期的には減少傾向ですが、近年はその減少率が小さくなってきています。

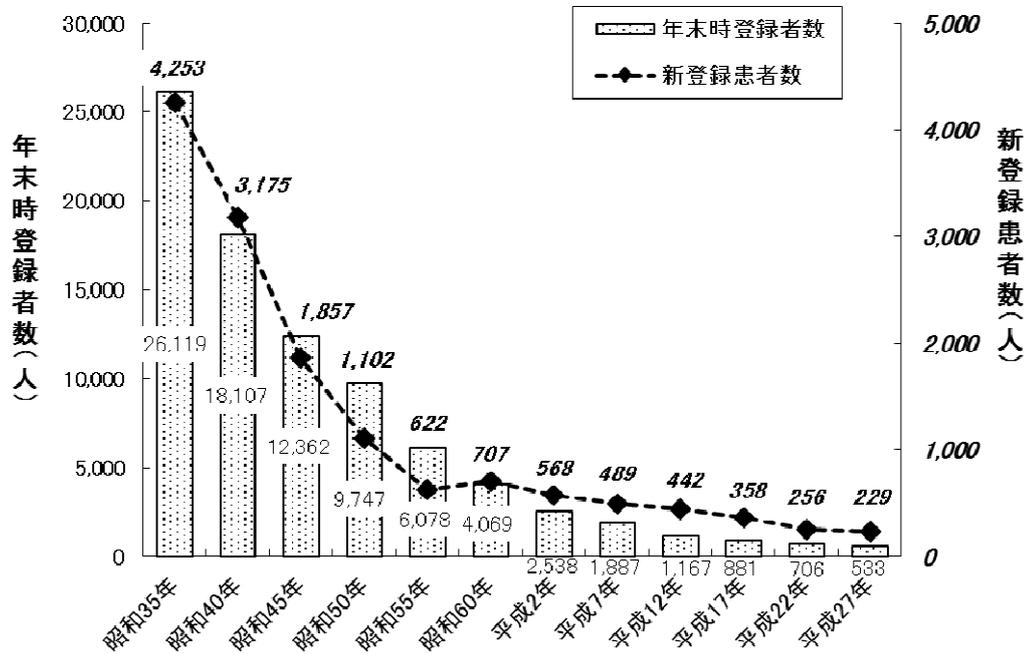


図3 5年ごとの結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】
(昭和35(1960)年～平成27(2015)年)

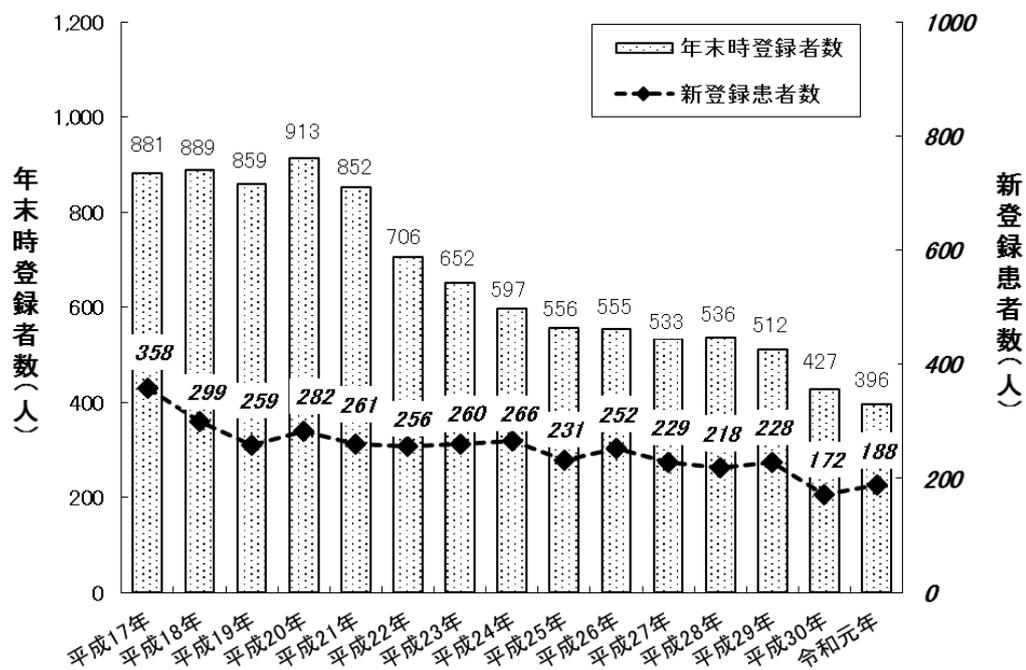


図4 近年の結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】
(平成17(2005)～令和元(2019)年)